

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ

Comv

2021

4

月号

vol. 255

communication × voluntary

特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!

パートナーとして活動できる社会をめざして

『ブラインドテニス』がかなえる

のびやかにスポーツを謳歌する喜び!

近畿ブラインドテニス協会

5 令和2年度 地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム報告

7 8 『端布エコバッグ』を通じて発信する未来へつなげたい思いと取組み
大阪サクヤヒメSDGs研究会まちづくり部会



「ブラインドテニス」がかなえる のびやかにスポーツを謳歌する喜び

特集

スポーツ×福祉
楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活躍できる社会をめざして

近畿ブラインドテニス協会

ブラインドテニスは、1990(平成2)年に日本で誕生した、視覚障がい者のためのスポーツです。

視覚障がい者がプレーする球技というと、ボールを転がすなど二次元的(平面的)なものが一般的ですが、ブラインドテニスは、唯一高さも取り入れた三次元的な球技です。床で弾むと鈴が鳴るスポンジボールの音を追いながら、プレーヤーは空中に浮いたボールをラケットで打ち返します。ネットで隔たれているため対戦相手とぶつかる危険もなく、全盲の人も弱視の人も独力で自由にコート駆け回ることができま
す。(ルールの詳細はP3に掲載)。
近畿ブラインドテニス協会は、日本ブラインドテニス連盟の近畿拠点として、そんな唯一無二のスポーツの魅力を発信しています。

音だけに意識を集中してボールの動きをキャッチ!

心眼でボールを捉えて 自由に走り、ラケットで打つ

「僕のように生まれつき全盲の人は、ボールが跳ねる動きをイメージすること自体が難しく、空中に浮いているボールを打つことは至難の技です。でも、それができた時、ラケット越しに手に伝わってくる感触が何とも言えず気持ちいいんですよ」と話すのは、近畿ブラインドテニス協会副会長の桂田元太郎さん。（以下、桂田さん）

友人から練習に誘われたことがきっかけで、20年以上もブラインドテニスに親しんできた桂田さんですが、最初はボールの動きを全く捉えることができず、ラケットで床を叩くばかり。ボールが当たるようになって、自分が打ったボールがまっすぐに飛んでいるのかど



ボランティアスタッフが審判となってゲームをサポート

うかも分かりません。目が見える人に具体的に腕を動かしてもらい、どのように腕を振ればどちらの方向に打球が飛ぶのかを体で学び、反対側のコートにまっすぐボールを打ち返せるようになるまで5年近くもかかりました。

「でも、この難しさがあるからこそ夢中になれるんです。そもそもブラインドテニスは、目が見えなくても、目が見える人と同じようにスポーツがしたいという思いから考案されたスポーツです。目の見えない人が浮いているボールを打ったり、誰の手も借りずにコートの中を思いっきり走ったり、他ではなかなかできないことです。から」と、桂田さんは当時の苦勞を笑い飛ばします。

ボランティアやサポーターは プレーを支える大きな存在

ブラインドテニスは、アイマスクを付けてプレーすると、視覚に障がいのない人も醍醐味や面白さが体感でき、テニス愛好家などの中にも注目している人が多くいます。また、試合や練習に欠かせないのがボランティアの存在です。ボランティアスタッフは、コートの設営や審判をはじめ、ボールパーソンとして、プレーヤーをセン

ターラインまで誘導したり、打ち損じたボールを拾って手渡したり、パートナーのように支えます。さらに練習中などには「もつと前」「右！右！」など、声をかけてボールの位置を知らせたり、絶えずコミュニケーションが繰り返されているのもブラインドテニスならではの光景です。

「僕たちには常に一緒に動いてくれるボランティアさんが必要ですし、ブラインドテニスは自分たちの目が見えない分、いろいろと工夫をしないとできないスポーツです。ただ僕たちが、他の競技は見えないから面白くない、ブラインドテニスさえできればそれでいいという考え方だったら、この競技は広がっていくかと思っています」

桂田さんは一般のテニスや車椅子テニスの大会などにも積極的に顔を出すことを心がけています。そこで新たなサポーターに出会ったり、新たな練習場が開拓できたりすることも少なくありません。そんな人と人とのつながりがこそが、誕生から30年もの間、ブラインドテニスを支えてきたのだと話します。

日本のみならず世界でも 楽しまれるスポーツに発展

2009（平成21）年に設立された日本ブラインドテニス連盟では、設立当初からブラインドテニスの海外普及



近畿ブラインドテニス協会 副会長 桂田元太郎さん

にも力を注いできました。同連盟の会長を務めたことのある桂田さんも、アメリカ、中国、韓国、シンガポールなどに赴いてデモンストレーションやワークショップを開催。その結果、海外でも徐々に関心が高まり、各国で独特の発展をしながら、2017（平成29）年には、スペインで初めて国際大会が実現しました。そして現在では、ヨーロッパ・南米・アフリカ大陸の国々やアメリカ、オーストラリアなど、35カ国以上でプレーヤーが誕生し、ブラインドテニスが楽しまれています。

現在は原点に立ち返り、兵庫や大阪、奈良など近隣の府県でブラインドテニスの普及に力を注ぐ桂田さんですが、将来は、ここ近畿で世界大会を開催することを目標にしています。

「現在、日本ブラインドテニス連盟に登録しているプレーヤーはおおよそ150人。協会は近畿を含めて東北から中国まで5カ所にありますが、なかなかみんなで集まることができません。

近畿ブラインドテニス協会は、大阪市長居障がい者スポーツセンター(東住吉区)、大阪市立大空小学校(住吉区)、西宮市総合福祉センター(兵庫県西宮市)、国立神戸視力障害センター(兵庫県西区)などで活動を行っています(※現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中)。

問合せ

近畿ブラインドテニス協会
〒562-0012 大阪府箕面市白島3-10-10
TEL/072-714-2319
HP <https://blind-tennis.com>



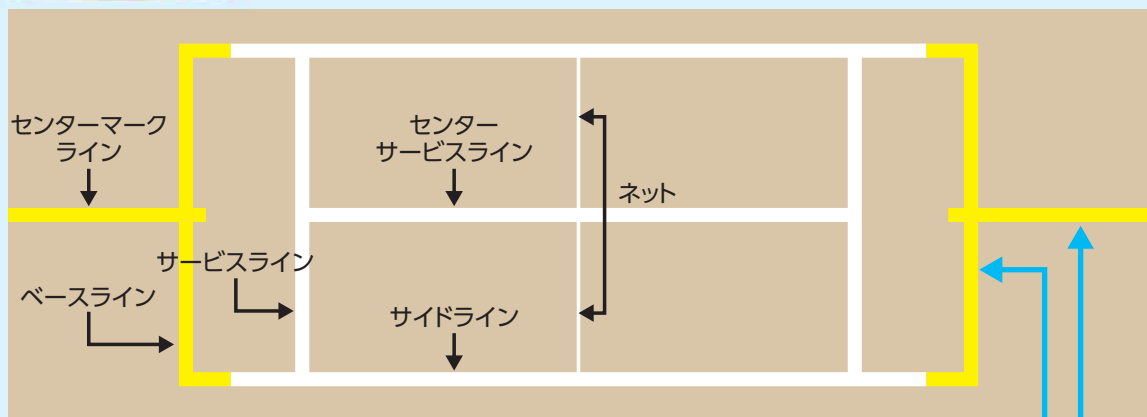
視覚に障がいがない人と、ペアで楽しむダブルスゲーム

それなら僕たちが声をあげて、海外プレイヤーも招いての大会を開いてみたいんです。」
ブラインドテニスをする人も、支える人も、観る人も、共に楽しめる大会をめざして。人と人とのつながりを大きな輪に広げながら、その歩みは一步步つ前へと進んでいます。

ブラインドテニスの基本的なルール



ブラインドテニスは音の出るよう工夫されたスポンジボールを、プレーヤー同士がラケットで打ち合い、ネットの上を行き来させる競技スポーツです。視覚障がい者同士で対戦^{*}するシングルスを公式競技としています。また、交流を目的とした競技として、健常者とのペアや、障がい者同士で組むダブルスもあります。^{*}視覚障がいの程度に応じて競技クラスは区分されます。



コートのおきさ: 13.4m×6.1m

ネットのおさ: サイドライン外縁85cm程度 中央80cm程度

突起させるライン

選手たちが足の裏でラインを感じることができるよう、ライン上に紐など(直径2mm程度)で突起をつくり、上からテープなどで固定します。

- ラケットは、全長58.5cm(23インチ)以下の硬式テニスラケット、もしくはそれに類似するラケットを使用します。
- ボールは、日本ブラインドテニス連盟公認球(黄または黒のもの)を使用します。
- 基本となる試合は6ゲームマッチ(1ゲーム=4ポイント先取)とし、相手に2ゲーム以上の差をつけて6ゲームを先取した側が勝者となります。(※タイブレークゲームを行う場合もあり)
- サーバーはレシーバーに声をかけ、レシーバーからの返事を確認してからサーブを打ちます。また、競技クラスにより2バウンドまたは3バウンドで打ち返し、ラリーを行います。
- 会場内で複数のコートを設置して試合が行われている場合、各プレーヤーは、他のコートに影響を与えないために、大きな声や音を出さないよう心掛けなくてはなりません。

出典: 日本ブラインドテニス連盟 競技規則2020年度版

ボランティア活動総合補償制度のご案内

☆Ⅲ型の補償が拡充されました

ボランティア・市民活動行事保険

補償概要	日本国内においてボランティア団体や各種の市民団体が主催する行事の参加中に ①行事参加者が急激かつ偶然な外来の事故でケガをした場合の(傷害保険) ②主催者が参加者または第三者の身体や財物に損害を与えた場合の(賠償責任保険)						
加入資格	大阪市の社会福祉協議会、大阪市の社会福祉協議会の会員団体および 大阪市の社会福祉協議会で、把握または登録されたボランティア・市民活動団体。						
対象行事	加入資格を満たしたボランティア・市民活動団体が主催する行事を対象。 ①社会福祉協議会やその会員、登録団体が共催・後援する行政が主催する行事。 ②団体の自助活動(懇親会等)も対象。 ※学校管理下の活動(クラブ活動、課外活動)や一般の営利団体が実施する行事は対象外。						
保険期間	行事期間中(開催日の前日までに手続きが完了していること)						
保 険 料	行事参加者の傷害危険補償特約付普通傷害保険(宿泊を伴わない1日行事)						
(Ⅰ型)	最少加入人数・・・20名以上 名簿・・・備え付けが必要(申込時提出で往復途上も対象)						
	行事区分	A		B		C	
	保険料	1名につき30円		1名につき134円		1名につき262円	
(Ⅱ型)	国内旅行傷害保険(宿泊を伴う行事) 最少加入人数・・・1名以上 名簿・・・申込時提出						
	宿泊日数	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日
	保険料	229円	281円	289円	342円	350円	358円
(Ⅲ型)	施設入場者の傷害危険補償(宿泊を伴わないかつ参加者が事前に確定できない1日行事) 最少加入人数・・・20名以上 名簿・・・不要 ●Ⅰ型の行事区分表「A」でかつ、建物内(施設内)で開催する行事、または屋外の場合は、開催場所の境界が明確に区分できる会場(公園・グラウンド等)で開催する行事に限る。 拡充前・・・主催者は別途ボランティア保険に加入が必要です。 拡充後・・・行事等の主催者もⅢ型で補償対象になります。						
	保険料	1名につき30円					

★詳細はパンフレットをご確認ください。

★その他、ボランティア活動保険、非営利・有償活動団体保険、移動中事故傷害保険があります。

●取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社 島本保険事務所
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階
TEL.06-6252-4519 FAX.06-6245-4686



ボランティア保険H.P



令和2年度 地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム

こどものSOSを大切にするために こどもが安心できることを、今考える

「地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム」を、2月13日(土)、あべのハルカスで開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場の様子をオンラインで配信しながら、こども食堂や学習支援などのこどもの居場所活動者や関心のある市民など78名の参加者と一緒に、コロナ禍の今だからこそ、こどもが安心できる関わりを考えました。



こどもへの寄り添いについて考えた鼎談

「居場所に必要なことって？」

はじめに、特定非営利活動法人なごやかサポートみらい理事長の蛭沢光さん(以下、蛭沢さん)から、「子どもの最善の利益を守る支援・居場所とは？」と題し基調講演がありました。

7歳から高校卒業まで児童養護施設で生活した経験を持つ蛭沢さんは、こどもを人として尊重し、対等にきちんと向き合うことが大切であるとともに、自身自身の経験をふまえ、「さまざまな大人たちに大切にされてきた」と話します。

こどもたちは自分が「大切にされる存在」だと自覚することで安心感を覚え、温かく見守ってくれる大人を見て、憧れや将来について考え始めます。だからこそ、丁寧な言葉と態度でこどもと接すること、安心・安全・安定がこどもの居場所活動にとって大切だと力強く語ってくれました。

日頃から連携と協力を行うことが、いざという時に表れる

第2部の鼎談では、「こどものSOSを大切にする大人」と題して、コーディネーターである桃山学院大学名誉教

授の石田易司さんの進行のもと、十三

こども0円食堂主宰の深沢周代さん(以下、深沢さん)、大阪大谷大学専任講師の谷俊英さん(以下、谷さん)、そして基調講演で熱く語ってくれた蛭沢さんが、それぞれの立場から社会が取り巻くこどもたちの現状とこどもたちがの寄り添いについて話し合いました。

谷さんは児童虐待相談件数が平成2年との比較で児童数は減っているにもかかわらず、令和元年には147倍の相談件数になっている事を指摘。

深沢さんからは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、こども食堂からフードパントリーへ活動を転換したが、こどもやその親との関わりの難しさがあることを報告。また、こどもや親からの相談に、一緒に悩み、考え、解決策を探るこどもの居場所活動者は、「どこにつなげばよいか」に悩んでいる現状があると話しました。

蛭沢さんは、こどもの居場所活動者の悩みを解決するためには、いろんな団体や機関、人とながかり、助け合える関係性を日頃から作っておくことが大切だと発言しました。



参加者に熱く語りかける蛭沢さん

問合せ

地域こども支援ネットワーク事業 事務局
06-6675-4041
Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp
<https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/>

参加者からは谷さんの数字に基づいた客観的な分析、深沢さんの実践者としての生きた言葉、蛭沢さんの熱意ある話など、とても興味深くあつという間に時間が過ぎたシンポジウムだったとの意見が多数寄せられました。

シンポジウムについては、地域こども支援ネットワーク事業ホームページで動画配信する予定です。ぜひ、ご覧ください。

※大阪府共同募金会、令和2年度地域の子どもの福祉のための助成事業を活用し開催しました。

地域こども支援ネットワーク事業ホームページはここから



福島区こどもの居場所活動団体情報交換会を開催!!

福島区社会福祉協議会

令和3(2021)年2月16日(火)に福島区社会福祉協議会にて、福島区内でこどもの居場所活動(キッズサロンやこども食堂など)を実施している団体が集まり、福島区こどもの居場所活動団体情報交換会を開催しました。

今回初めて、福島区内のこどもの居場所活動の代表者が集まり、それぞれの活動状況やコロナ禍での対応等について情報交換をしました。参加団体からは、「開設当初、参加者は10名ほどだったが現在は40名以上の参加になっている」ことや、「大学生がボランティアとして参加している」などの話がありました。また、コロナ禍における感染予防対策や、開催を予定しているイベントなど、各団体が情報を共有する機会となりました。

福島区では平成30年度からこどもの居場所活動をテーマに福島区コミュニティサロンフォーラムを開催し、地域への啓発活動に取り組んだ結果、毎年新しいこども食堂が開設されています。

今後も、定期的に情報交換会を開催し、こどもの居場所活動団体が相互に支え合い、地域で安心してこどもを支える活動ができるようなネットワークの構築をめざします。

【問合せ】 福島区社会福祉協議会(P10参照)



情報交換会に参加した団体は、福島区コミュニティサロン連絡会に加入している、キッズサロン「ななとこ」、こども食堂「えび庵ふあん」、「子どもとみんなの」[ちりん食堂]、大開こども食堂「た・べ・よ」、こども食堂 L・D・K、こども食堂福太んちの6団体でした。

“座ったまま”でも大丈夫!

座ソラン

申し込み方法

0円 無料

特定非営利活動法人コーチズまで、「座ソランのDVD」とおっしゃって申し込んでください!

■ 電話: 082-521-4446

■ メール: info@npocoaches.org

■ ホームページから問い合わせ↓

<https://npocoaches.org/>

座ソラン で 検索

座ソランって何?

主に、高齢者の方向けにアレンジしたオリジナルソラン節です。特徴は「座ったまま踊れる」ことです! 車いすの方でも楽しめます。振り付けにもストーリーがあるので、理解し、覚えやすくしています。DVDを流せば、スペシャリストの振り付け指導を受けて踊りに入ることができます。

DVDの内容は?

本編には、曲の長さを 長い~短いまで3種類作っています。踊る前の振り付けの説明、小さな子供たちとみんなで踊るスペシャル動画も収録されています。

どこで使える?

地域サロンやシニアクラブ、デイサービスや老人ホームでのレクリエーションにまで活用されています。その様子はホームページやYouTube ↓ でも見られます。

<https://youtu.be/qtz2XMVdf2A>

～こんな商品をご用意しています～

座ソラン [DVD]	座ソラン [CD]	座ソラン [テキスト]
¥2,750 (税込)	¥1,650 (税込)	¥1,200 (税込)

【オンライン体験会(定期開催)】 ¥0 (無料)

座ソラン スペシャリスト (指導者) 認定制度あり

令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金事業

〈広告〉

『端布エコバッグ』を通じて発信する 未来へつなげたい思いと取り組み

大阪サクヤヒメSDGs研究会まちづくり部会

『大阪サクヤヒメSDGs研究会』は、大阪商工会議所が主催する「大阪サクヤヒメ表彰」を受賞した、働く女性たちが中心となつて結成したグループ。3つの部会（ジェンダー・働き方・まちづくり）に分かれて、SDGsのテーマを取り入れた活動を行っています。

19人のメンバーが集まる『まちづくり部会』では、地球よし、未来よし、心地よしをキーワードに、使わなくなった端布を活かしたエコバッグの製作活動を通じて、地球や人にやさしい住み続けられるまちづくりへの取り組みを始めています。



地域住民にも参加を募って開催された、「まちづくりカフェ」

小さな気付きから生まれる
アイデアをカタチに変えて

『大阪サクヤヒメSDGs研究会まちづくり部会』（以下、まちづくり部会）の活動は、昨年の11月、大阪市民に参加を募って開催した「まちづくりカフェ」で、今日からできるまちづくりのアイデアセッションを行うことからスタートしました。

「このまちですと住み続けたい、と思えるためには何が必要かを話していて、みんなの意見で一番多かったのが、美しく豊かな環境を未来まで守っていききたい、というものでした。そ

こで解決策を探っていくうちに、まちづくりとは堅苦しいことではなく、小さな気遣いからでもできるのではないだろうか、ということに気付いたんです」と、『まちづくり部会』代表の藤岡慶子さん（以下、藤岡さん）。

時はおりしもスーパーなどのレジ袋有料化のニュースが伝えられた頃。ただで持ち歩けるエコバッグを作れば、地球全体の環境問題にも貢献できるのではないだろうか、という考えに至ります。「でも、ただのエコバッグでは意味がない。その中に、住みよいまちづくりのためのアイデアを盛り込むことが大事だというのが、みんなの共通の思いでした」と、藤岡さんは当時を振り返ります。

みんなのアイデアをつなげ ネットワークを広げながら

エコバッグを作るうえで、まず重点を置いたのが、SDGsの中にある『つくる責任、つかう責任』という目標です。そこで、廃棄物の削減とリサイクルにつながる、製造エネルギーも使わずに済む、使わなくなった端布を収集することになりました。『まちづくり部会』メンバーのネットワークを通じて、家庭からは眠っている布が、大阪で繊維業を営む宇仁繊維株式会社からは縫製に至らない残布がたくさん寄せられ、いよいよ製作の準備が整います。



メンバーの後列左から(株)アークティック久保田さん、山本能楽堂山本さん、千島土地(株)星野さん、宇仁繊維(株)宇仁さん、前列左からロート製薬(株)藤田さん、(株)大林組藤岡さん、大阪NOPセンター山田さん



作りやすくシンプルなデザインもメンバーで考案

そしてバッグの製作は、NPO法人トウギャザーとの連携によって、大阪府内の福祉作業所に発注。コロナウィルスの影響で経済活動がどんどん制限されていく中、障がいのある人に仕事を創出することもできました。さらに完成したエコバッグには、海の豊かさを守ることへの気づきを発信するため、環境省が推奨する『プラスチック・スマート』^{※2}のマークを取り付けました。「みんなのアイデアがつながることで、『つくる責任』以外にも、『働きがい(雇用創出)』、海の豊かさを守る『というSDGsの目標にも沿った製品が出来たんです』と、メンバーのみなさんは楽しそうに話します。

どんな未来を描くのかを考え いま一人ができることを

こうして完成したエコバッグは、現在、山本能楽堂(中央区)をはじめ、文化施設や人気飲食店など、大阪府下の6カ所で販売。この販売ルートも『まちづくり部会』のネットワークを生かして切り拓きました。また、今年の2月には『ソーシャルプロダクツ・アワード2021』^{※3}を受賞。商品性と社会性を兼ね備えた製品として、全国から熱い視線が注がれています。

「私たちの目的は、エコバッグを通じてメッセージを発信すること。私たちの活動をひとりでも多くの人に知ってもらう、共感してくれた人にも自分なりの方法で活かしても

らえたらうれしいですね。このエコバッグは簡単に自分でも作れるものだから、真似て作ってもらうのも大歓迎。同じ思いがどんどんつながって、みんな



端布ならではの、さまざまな色柄のバッグが生まれます。

でSDGsの目標が達成できれば、それが一番です。から。」

共感の輪を広げ、みんなで意識や行動を変えていくことで、こどもたちに豊かな地球や優しい思いを残していくことが『まちづくり部会』の思いだとメンバーのみなさんは話します。

今後も『まちづくり部会』では、コロナウィルスの感染状況に配慮しながら、まちづくりカフェなどのイベントを積極的に開催。コミュニケーションの中から生まれる思いをカタチに変えられるように、メンバー同士につながりを生かしながら、新たな取り組みを模索していきます。

(※1)大阪の企業・文化活動で活躍し、後進の行動目標となる女性リーダーに贈られる表彰。
(※2)海洋プラスチック問題の解決に向けて環境省が推進する、個人やグループの活動・取り組み。
(※3)生活者のみならず社会のことを考えて作り出された商品やサービスに贈られる賞。
詳しくはhttps://www.apsp.or.jp/product/spa2021_y014/

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

情報マーケット掲載団体に
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④〜芝生のうえで絵本を楽しむ「えほんpicnic」〜 企画・運営ボランティア実行委員募集

えほんpicnic実行委員会

<https://www.ehon-picnic.com>

イベントは行くよりも作った方が100倍楽しい! いっしょにえほんpicnicを作りませんか? 出かけよう。笑顔になるために、笑顔にするために。

日 程 第2・第4火曜日 19:30〜21:30頃

場 所 リノベる株式会社レンタルスペース (西区鞆本町1-13-9 4F)
地下鉄[本町]駅28番出口 徒歩3分
地下鉄[阿波座]駅1番出口 徒歩10分
※リモートミーティングになる場合もあります

人数・条件 18歳以上

申込方法 HP

問合せ▶ Eメール info@ehon-picnic.com (担当: 櫻井)

⑤第20回子育てボランティア養成講座

阿倍野区 社会福祉協議会 子育て支援連絡会

『子どもも地域も一緒に育とう! 近所応援団』見守り・声掛けから始まる「子育てボランティア」をしてみませんか? 子育て中の方も大歓迎です。

日 程 5/28〜7/2 (毎金曜日) 期間内に半日実習(10:00〜12:00)

場 所 阿倍野区内 (毎回変わります)

人数・条件 どなたでも (阿倍野区内の子育てボランティアに興味がある方)
20人 参加費: 1,000円 (資料代・保険料含む)

申込方法 電話・FAX・郵便 締切: 5/8(土)必着

問合せ▶ 〒545-0021 阿倍野区阪南町2-23-21 阿倍野区子ども・子育てプラザ
TEL/06-6623-1775 FAX/06-6623-1775
(担当: 子育てボランティア養成講座 係)

⑥空き家からFM防災ラジオをつくる リノベーション作業

NPO法人 ここから100

<https://www.facebook.com/cocokara100/>

空き家からリノベーションをしてコミュニティを作ります。

日 程 相談のうえ 13:00〜17:00

場 所 ここから100 (淀川区十八条2-15-1)
地下鉄[東三国]駅2番出口 徒歩15分

人数・条件 5人 (スマホをお持ちの人)
交通費: なし 食事: あり

申込方法 電話・Eメール・来所

問合せ▶ TEL/090-8538-5253
Eメール vivre778@gmail.com (担当: 金山)

①小学生にそろばんを教えてみませんか?

学童保育施設びっぐふあみりー

<http://bigfamily.jp>

学童保育に通う小学生対象に個別形式でそろばんの指導をお願いします。素直で聞き分けがよく、落ち着いた子どもたちなので、指導しやすい環境です。

日 程 毎週月曜日〜金曜日のうち3日程度
15:45〜18:30の時間帯で2時間程度
※活動日はご自身のスケジュールに応じて調整が可能です

場 所 マツダハイツ (平野区長吉長原東2-3-20-102)
地下鉄[長原]駅2番出口 徒歩3分
地下鉄[八尾南]駅6番出口 徒歩14分

人数・条件 珠算検定2級以上の合格をされている人 2人 (先着順)
交通費: あり (上限10,000円/月、800円/日)

申込方法 電話、Eメール

問合せ▶ TEL/06-6777-6617
Eメール gakudouhoiku@bigfamily.jp (担当: 古川)

②フリースクールでの不登校の子ども支援

NPO法人 レイパス

<https://raypass-freeschool.wixsite.com/home>

フリースクールで不登校の子どもたちの学習をサポートしたり、一緒に遊んだりするボランティアを募集しています。

日 程 平日(月〜金) 10:00〜16:00 ※途中参加可能

場 所 トラモビル(松原市東新町4-16-3)
近鉄電車[布忍]駅 徒歩1分

人数・条件 高校生以上 5人 (先着順)

申込方法 電話・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/070-1400-9639
Eメール raypass.npo@gmail.com (担当: 片測)

③自宅で身近にできる物品寄付ボランティア

市民ボランティア かなう

<https://kanau2015.wixsite.com/kanau>

自宅の片付けをしながら、身近にできる物品寄付ボランティアに参加しませんか? 寄付された洋服などの物品の収益金を社会貢献活動に充てています。

日 程 いつでも(期限ありません)

場 所 ご自宅など

人数・条件 受付できる寄付品は、洋服 (洗濯済みできれいな状態)、アクセサリ、靴、未使用の食器、本、CD ※詳細は、お問合せください。

申込方法 下記住所までお送りいただくか、ご持参ください。
(※火曜日を除く※送料はご負担ください)

問合せ▶ 大阪市生野区生野東2-2-15チャリティーショップKANAU
TEL/090-4161-0236
Eメール kanaune1505@gmail.com (担当: 青木)

👍 すすめ! 区ボラセン

福島区ボランティア・市民活動センター

コロナ禍だから、できることを できるかたちで

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、思うように活動ができない状況ですが、オンラインを活用したり、少人数で活動するなど工夫をしながら、ボランティアの皆さんと一緒に活動を行っています。今後もさまざまな工夫を行いながら、活動を続けていきます。



オンラインで、福祉について学ぶ機会をボランティアの皆さんと一緒につくっています



例年大盛況のあいあいまつり。今年度は対面での実施ではなく、DVDを作成し上映を通して皆さんの活動を届けます

施設情報
 福島区ボランティア・市民活動センター
 〒553-0001 大阪市福島区海老江6-2-22
 福島区在宅サービスセンター(あいあいセンター)内
 TEL:06-6454-4553 FAX:06-6454-6331
 ■開館時間／平日:午前9時～午後7時
 土曜:午前9時～午後5時30分
 ■休館日／日曜日・祝日・年末年始



👤 ⑨ひらがな教室 ボランティア募集

子ども未来応援団
<http://www.facebook.com/m.kids.osaka/>
 児童養護施設に向かい、小学校入学前の子どもたちに、ひらがなを教えてください方を募集します。

日程 4/11(日)または 4/18(日) 10:00～11:00

場所 海の子学園(入舟寮) (港区池島2-5-52)
 地下鉄「朝潮橋」駅3番出口 徒歩10分

人数・条件 どなたでも(事前にオンラインでお話しさせていただきます)
 交通費:なし

申込方法 電話・Eメール

問合せ ▶ TEL/080-6174-0531
 Eメール m.kids.osaka@gmail.com (担当:高橋)

📢 大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

👤 ⑦クラスボランティア募集

大阪YMCA国際専門学校高等課程表現・コミュニケーション学科 平日
<http://www.osk-ymca-intl.ed.jp/hc/> 継続 交通費支給
 不登校経験があったり、コミュニケーションや勉強が苦手な生徒に、出会いと学びの場を提供していく学校です。 <内容>授業中、生徒のケアや講師補助等

日程 毎週月曜日～金曜日 9:00～15:40
 (※午前または午後 固定の時間にご参加いただけます)

場所 大阪YMCA国際専門学校 4階(西区土佐堀1-5-6)
 地下鉄「肥後橋」駅3番出口 徒歩5分
 京阪中之島線「渡辺橋」駅7番出口 徒歩7分

人数・条件 18歳以上。生徒を理解し、受け止めようとしてくださる人
 交通費:あり(学生は全額支給・社会人は上限1,000円まで)

申込方法 電話・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6441-1123
 Eメール hyogen-com@osakaymca.org (担当:長尾)

👤 ⑧アートおぼけ屋敷演劇紙芝居ご当地ヒーロー

(一社) 嗚呼A-yan!! 日本でアートを盛り上げる団 土日祝
<http://a-yan4649.com/> 継続 交通費支給
 未経験の人でも大丈夫!老若男女楽しい事で子ども達と一緒に盛り上がるボランティア活動!

日程 だいたい土・日曜日で可能な日にゆる〜く参加 9:00～17:00

場所 生野区民センター(生野区勝山北3-13-30)
 JR「桃谷」駅 徒歩15分

人数・条件 どなたでも(※小学生(家族同伴)以上)
 交通費:なし

申込方法 Eメール

問合せ ▶ Eメール info@a-yan4649.com (担当:田中)

⑭コスモスおおさか 成年後見・相続・遺言 無料相談会

一般社団法人 コスモス成年後見サポートセンター大阪府支部

<http://www.cosmos-osaka.com/>

成年後見人制度に取り組む行政書士の団体です。ご自身・ご親族のこと、知的障がいがあるお子様の将来についてなど、お気軽にご相談にお越しください。

日 程 3/24(水) 10:00~12:00

場 所 城東区民センター 小会議室2(城東区中央3-5-45 城東区複合庁舎)
地下鉄「蒲生4丁目」駅 1番・7番出口徒歩約5分
京阪電鉄「野江」駅 徒歩約8分

人数・条件 どなたでも 4人程度(先着順) 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6943-7517 FAX/06-6941-5497
Eメール info-2011@cosmos-osaka.com(担当:江川)
※「コスモスの城東区相談会」とお伝えください

⑮楽しい宇宙と望遠鏡講座「望遠鏡の基本を学ぼう」

関西で星を学ぼう会

<https://sites.google.com/view/kansaideshoshi/>

天体望遠鏡のしくみと基本的な使い方を学びます。晴れていれば星も見る予定です。

日 程 4/24(土) 18:00~20:30

場 所 刈田土地改良記念会館(住吉区刈田9-5-27)
地下鉄「あびこ」駅 3番出口を東へ徒歩4分

人数・条件 小学5年生以上~大人 15人 参加費:無料

申込方法 ホームページ 締切:4/23(金)13:00

問合せ▶ Eメール k337yunam@ybb.ne.jp(担当:モミヤマ)

⑯国際協力セミナー『チベット難民の今』

難民支援NGO Dream for Children

<https://dreamforchildren.web.fc2.com/>

この11年間支援活動を展開してきたチベット本土、インドのチベット難民街の様子を、現地映像を交えてお届けします。

日 程 3/20(土) 14:30~16:00

場 所 大淀コミュニティセンター 第3会議室(北区本庄東3-8-2)
地下鉄「天神橋筋六丁目」駅 11番出口 徒歩約8分

人数・条件 40人(先着順) 参加費:無料

申込方法 ホームページ

問合せ▶ Eメール dream.for.children.japan@gmail.com(担当:亀田)

⑰座・大阪神戸市民劇場 春の説明会&オーディション

座・市民劇場

<https://shimingekizyou.jimdofree.com/>

一般公募で集まったメンバーと期間限定で1本の作品を仕上げ、公演上演後に解散する、市民参加型の「期間限定(体験型)劇団」が春の新メンバーを募集

日 程 3/20(土)・21(日)・28(日) 4/3(土)・4(日)・10(土)・11(日)
土曜開催13:00~14:00 日曜開催11:00~12:00

場 所 神戸ポートオアシス(神戸市中央区新港町5-2)
各線「三ノ宮」駅

人数・条件 5-80歳までの男女で稽古場に通える人(演劇初心者歓迎!)

申込方法 電話・Eメール・ホームページ 締切:4/10(土)

問合せ▶ TEL/06-7165-8443
Eメール o_shimingekizyou@yahoo.co.jp(担当:河田)

⑩子ども食堂 やたなか@ふたばの会 学習支援ボランティア募集

特定非営利活動法人 MSISK

<https://www.msisk.net>

宿題補助など、小学生・中学生への学習支援をお手伝いしてくれる学生ボランティアを募集します。

日 程 毎月第2・第4火曜日 18:00~20:00

場 所 矢田中福祉会館1階(東住吉区矢田4-10-6)
近鉄電車「矢田」駅 徒歩約4分

人数・条件 子どもの教育活動に携わりたい大学生 5人

申込方法 電話・Eメール 締切:3/31(水)

問合せ▶ TEL/06-7505-4435
Eメール info@msisk.jp(担当:岩崎)

⑪親子でバランスボール ミニエクササイズ

大阪市立男女共同参画センター南部館

<http://www.creo-osaka.or.jp/south/index.html>

1歳または2歳のお子さんと一緒にバランスボールを使ったミニエクササイズを楽しみませんか?初心者の方大歓迎。バランスボールは講師が用意します。

日 程 4/28(水) 11:00~11:40

場 所 クレオ大阪南(平野区喜連西6-2-33)
地下鉄「喜連瓜破」駅 1番出口から北西へ徒歩約5分

人数・条件 5組(※1歳、2歳のお子さんと一緒にご参加ください) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・ホームページ

問合せ▶ 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-33 クレオ大阪南
TEL/06-6705-1100 FAX/06-6705-1140

⑫ボランティアさん向け お悩みカウンセリング

NPO法人 SKY(エスケーワイ)

<https://esukeiwai.jimdofree.com>

SKY所属カウンセラーが、ボランティア活動をしている皆様のお悩みを無料でカウンセリングします!(※オンラインもOK ※プロのカウンセラーが対応します)

日 程 応相談

場 所 大阪市内(相談にて決定)

人数・条件 ボランティア団体に所属されている方 参加費:無料

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール esukeiwai.info@gmail.com(担当:水崎)

⑬第2回あったか演劇甲子園大会~参加チーム募集~

NPO法人 あったか演劇研究会

<http://www.attakafamily.com>

社会の課題をテーマにした15分程の作品を、1チーム3名以上で創作上演して頂ける出演団体を募集!あったかファミリーチームへの個人での参加もOKです!
※出演のための演劇レッスンも開催中!

日 程 8/29(日) 11:30~16:30(リハーサル:8/28(土))

場 所 クレオ大阪東 ホール(城東区鶴野西2-1-21)
JR「京橋」駅 徒歩約8分

人数・条件 どなたでも(1チーム3人以上、15人まで)
参加費:お1人につきチケット1枚(1,000円)

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:6/4(金)

問合せ▶ TEL/06-6394-5137 FAX/06-6394-5111
Eメール mail@attakafamily.com(担当:藤田)

②第33回 地域福祉を支援する「わかば基金」

NHK厚生文化事業団

<https://www.npwo.or.jp>

「わかば基金」は、地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の輪を広げるための支援をしています。

助成対象 ①支援金部門：1グループにつき、最高100万円(15グループほどを予定)
対象：国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいグループ
①リサイクル/コン部門：総数35台程度(1グループにつき3台まで)
対象：すでに福祉活動(高齢者・障がい者)に取り組み、台数を増やすことで、より活動に充実を図れるグループ

②災害復興支援部門：1グループにつき、最高100万円(5グループほどを予定)
対象：東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた自然災害の被災地にあり、そこで復興・復旧作業を進めているグループ、または、新たな福祉事業を展開したいと考えているグループ

申請方法 申請書に必要事項を記入し、その他 提出書類を添付して郵送してください(申請書はHPよりダウンロードできます)

応募締切 3/30(火)必着/郵送のみ受付

問合せ ▶ 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 NHK厚生文化事業団「わかば基金」
TEL/03-3476-5955 Eメール info@npwo.or.jp

⑧おしゃべりカフェ

kunこころの宮

<http://kun-kokoronomiya.org>

誰もが集えるコミュニケーションの場。皆でワイワイおしゃべりしましょう!

日 程 毎月第4土曜日 13:00~16:00

場 所 新谷町第一ビル306号(中央区谷町7-2-2)
地下鉄「谷町六丁目」駅4番出口 徒歩約2分

人数・条件 どなたでも 定員6人 参加費：500円(コーヒー・紅茶・緑茶付)

申込方法 電話・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6777-6156

Eメール info@kun-kokoronomiya.org (担当：長原)

⑫第11回 大阪帝塚山ロータリークラブ社会奉仕基金助成金募集

大阪帝塚山ロータリークラブ

<https://osaka-tezukayama-rc.cocolog-nifty.com/>

ロータリークラブを通じて社会奉仕活動を行っています。その奉仕活動の一環として、旧大阪阿倍野ロータリークラブ会員が拠出した資金で基金を設け、10年間に渡り社会奉仕活動を助成することになりました。この助成金は、助成後1年以内に達成される社会奉仕活動プロジェクトを応援するものです。

助成対象 社会奉仕活動をしている団体。ただし、申込者または団体は、大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀県内に限ります。※その他詳細については上記HP参照

助成金額 年間3団体助成(助成額は1団体あたり30万円を上限)

応募方法 申請書、PR資料はA4用紙に各1枚(計2枚)で、必要事項を記入のうえ、Eメールで送信ください。

(書式は必要事項が含まれていれば自由作成 詳細はHP参照)

応募締切 4/30(金)厳守 問合せ▶Eメールでのみ受付

問合せ ▶ Eメール osaka.tezukayama.r.c@gmail.com

⑬コロナ感染対策実施 大阪から音楽を届けよう!(メンバー募集)

ジャパン・シンフォニー・ブラス

<https://osaka-jsb.jimdofree.com/>

コロナウイルスにより、音楽を演奏することも、聴くことも…。そんな今だからこそ、感染対策をしっかりと行い大阪より音楽を発信しましょう!

日 程 毎週日曜日 13:00~18:00(※公演前などは変動あり)

場 所 港近隣センター(港区八幡屋1-4-20) など
地下鉄「朝潮橋」駅 徒歩5分

人数・条件 18歳以上の人(18才未満の人は親権者の同意があれば可)
参加費：2,000円/月(学生は1,000円/月)

申込方法 Eメール

問合せ ▶ TEL/050-3708-2525

Eメール japan.symphony.brass@gmail.com (担当：江頭)

⑬2021年度配食サービス車「毎日ふれあい号」贈呈先募集

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyo/

配食サービス車「毎日ふれあい号」1台を贈呈します。デベロ社製、軽ワゴンの特別仕様車(ベース車両はダイハツハイゼットカーゴ660cc)で32食の積載が可能です。

助成対象 地域で高齢者や障がい者を対象にした配食サービスを行っているボランティア団体、民間団体、施設など。
※対象地域：北陸、中部、近畿、四国、中国地方(山口県を除く)。

申請方法 希望理由や配食サービス事業の概要や事業実績、収支報告書(会計報告)や、事業計画、予算書、団体の概要などの書類をつけて郵送

応募締切 締切：5/14(金)必着 ※詳細はHPをご覧ください

問合せ ▶ 〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5
TEL/06-6346-1180 FAX/06-6346-8681

⑭20~性別違和(性同一性障害)当事者が明かすセミナー～医療問題と克服

ライフホスピタリティマネジメントサービス

<https://lhms.jp/>

戸籍上の性別と生活している性別が異なる事で通院・入院時に起こる初診問題・治療問題・患者問題・相部屋問題を紹介

日 程 4/24(土) 18:00~21:00(開場17:25~)

場 所 住吉区民センター2階 図書館棟 集会室1(住吉区南住吉3-15-56)
南海高野線「沢ノ町」駅 徒歩約5分
JR「我孫子町」駅 徒歩約10分

人数・条件 15人(先着順) 参加費：無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・ホームページ

問合せ ▶ TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664

Eメール info.lhmservice@gmail.com (担当：山崎)

ボランティア活動を長く続ける

5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3 約束やルールは必ず守ろう!

Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!





地域こども支援ネットワーク事業の周知活動。向かっていちばん左が田中さん。

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。



ボランティア経験を将来の仕事に活かしたい

私は前職の医療事務の仕事を通して、世の中に存在する制度やサービスを知らない人、できていない人が多くいることを知りました。そしてソーシャルワーカーという仕事に興味を持ち、令和2年(2020年)4月から1年制の専門学校に通い始めました。

また、ソーシャルワーカーが活動する児童・高齢・障がいなどの様々な分野に携わってみたいと思い、学生ボランティアに登録し、ボランティア・市民活動センターでの活動に参加させていただくことができました。

活動のひとつとして同行したお寺の定例会では、ご住職の皆さんが空きスペースを有効活用できないだろうか

これからのことを熱心に話し合われていました。また、COMVOの取材として同行させていただいた「愛ボッチャ協会」の皆さんからは、とにかくボッチャを広めたい! 知ってほしい! という熱い想いを教えていただきました。その他さまざまな活動を通して、私が思っている以上に「誰かの助けに」なりたい! とか、「活動の輪」を広げたい! と思っておられる市民の方が多いことを知りました。

私は4月より再び社会人となり、今までのように自由にボランティアの参加ができなくなりますが、人のためだけでなく「自分のため」に出来るペースで続けていきたいです。

田中 恵(28歳)



プロフィール

所属団体: 学生ボランティア、のびのび学習支援
学 年: 1年(社会福祉科)
学 趣: 読書、その他いろいろ

OCVAC(おくばっく)オリジナルエコバッグをプレゼント!!



小さくたたんで持ち歩けるよ!



縦410mm×横380mm

いつも情報誌COMVOをご愛読いただき誠にありがとうございます。

P14上段の読者アンケートにご協力いただいたみなさまの中から抽選で毎月5人に、大阪市ボランティア・市民活動センター公式マスコットキャラクター『おくばっくん』をプリントしたオリジナルエコバッグをお送りします。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。※応募は、ハガキ、ファックス、Eメール、またはQRコードからお送りください(P14参照)

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO255号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2021(令和3)年4月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

2月13日に開催された地域こども支援ネットワーク事業シンポジウムの基調講演でのごと、講師の特定非営利活動法人なごやかサポートみらい理事長 蛭沢光さんから参加者に向けて、「子どもの権利条約は知っていますか?」、「子どもの権利条約を守っていますか?」と問いかけました。その時、私は一瞬「ドキッ」としました。なぜなら、子どもの権利条約を聞いたことがある程度で、内容はほとんど知らなかったからです。

子どもの権利条約は大きく①生きる権利②守られる権利③育つ権利④参加する権利の4つの柱からなり、子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。

蛭沢さんの、「こどもの権利条約を知っている大人が増えると貧困や虐待は少なくなる」と力強く熱意ある話に引き込まれ、あっという間に時間が過ぎたシンポジウムでした。



参加者に力強く熱意ある話をする蛭沢さん

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

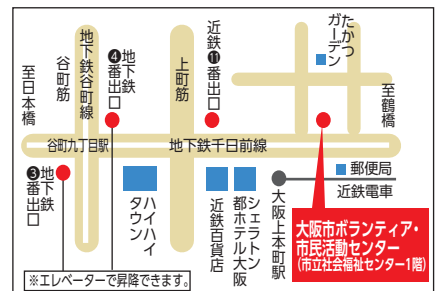
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間: 午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日: 2021年3月15日(毎月15日発行 年10回)
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社 ●点訳協力: NPO法人ぼこ・あ・ぽこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

twitter <http://twitter.com/ocvic1998>

Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える、そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083